

診療科目

皮膚科

専門医研修指導医

責任者：古江増隆 教授
 実務者：内博史准教授、中原剛士准教授
 中原真希子助教、伊藤さおり助教
 伊藤絵里子助教、中村美沙助教、
 溝手政博助教、永江航之介助教

26年度 後期専門研修医 38名



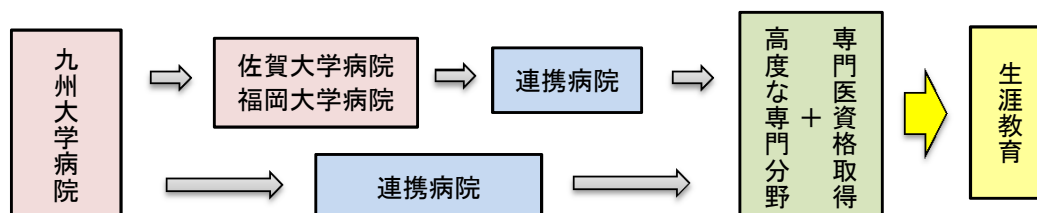
取得可能な認定医・専門医

全員が取得できるもの：皮膚科専門医
 希望者が取得できるもの：アレルギー専門医、皮膚悪性腫瘍指導専門医、
 美容皮膚・レーザー指導専門医

専門医研修システム

7コースを開設しており、各コース5年間の研修です。

- ◆ **皮膚科専門医養成＋美容皮膚科実践コース（5年）**
 皮膚科全般の診療を研修し、専門医を取得する。
 福岡大学病院などで美容皮膚科を専門的に学び、実践する事ができる。
- ◆ **皮膚科専門医養成＋褥瘡・プライマリケアコース（5年）**
 皮膚科全般の診療を研修し、専門医を取得する。
 高齢者プライマリケアを含む褥瘡対策を専門的に学び、実践する事ができる。
- ◆ **皮膚科専門医養成＋熱傷・皮膚科救急プライマリケアコース（5年）**
 皮膚科全般の診療を研修し、専門医を取得する。
 地域医療に不可欠な熱傷等の皮膚科救急のプライマリケアを重点的に学び、実践する。
- ◆ **皮膚科専門医養成＋小児皮膚科コース（5年）**
 皮膚科全般の診療を研修し、専門医を取得する。
 小児のアレルギーや感染症など小児皮膚科を中心に学ぶことができる。
- ◆ **皮膚科専門医養成＋皮膚科レーザー治療実践コース（5年）**
 皮膚科全般の診療を研修し、専門医を取得する。
 各種レーザー治療設備を有する病院で皮膚疾患のレーザー治療を学び、実践する。
- ◆ **皮膚科専門医養成＋皮膚病理強化学習コース（5年）**
 皮膚科全般の診療を研修し、専門医を取得する。
 皮膚疾患の診断に必須である皮膚病理学を、さらに高レベルで学ぶことができる。
- ◆ **皮膚科専門医養成＋形成外科強化学習コース（5年）**
 皮膚科全般の診療を研修し、専門医を取得する。
 皮膚外科・形成外科的な技術を、高レベルで学ぶことができる。



※ 連携病院

九州医療センター、浜の町病院、製鉄記念八幡病院、九州中央病院、
 北九州市立医療センター、広島赤十字・原爆病院、など

診療科の活動 / PR

九州大学皮膚科は日本皮膚科学会認定主認定施設、および日本アレルギー学会認定教育施設です。アトピー性皮膚炎、乾癬、蕁麻疹などの炎症疾患、皮膚腫瘍、熱傷や潰瘍、感染症、レーザー治療、自費診療による美容皮膚科診療、などなど皮膚科診療におけるさまざまな分野の専門家が勤務しています。



日本皮膚科学会総会を主催



ロングパルスアレキサンドライト
レーザー



Qスイッチアレキサンドライト
レーザー

臨床力＝皮膚科診断力が身に付きます。皮膚科医にとって最も重要なのは目で見ても診断がつけられるかどうかです。ほとんどすべての症例を毎週の臨床病理カンファレンスで検討するため、自身の診断の確認・訂正が可能です。関連病院からも随時、症例の提示、検討を行います。



毎週木曜日のカンファ。臨床写真、病理所見をみながら症例検討を行う。

免疫・アレルギー・メラノーマ（腫瘍免疫）・色素異常症・真菌学・ウイルス感染症・皮膚外科・美容皮膚科など研究分野が多彩です。



LEAD(若手医師のための講習会)



年に1回の医局旅行

LEADは皮膚科先輩医師が毎回アイデアを出し合って企画する、体験型の講習会です。皮膚科診療に必要な実践的な知識と技術が楽しく習得できます。

連絡先

電話： 092-642-5582 F A X： 092-642-5600

E-mail： macky@dermatol.med.kyushu-u.ac.jp

担当者： 医局長 中原 真希子

診療科HP：<http://www.kyudai-derm.org/>